

平成31年4月3日
西部農林振興センター益田事務所農業普及部

標 題	「農事組合法人たかた」設立総会開催！ ～津和野町内13番目の農事組合法人～
-----	--

(ダイジェスト)

3月31日、高田自治会館にて、「農事組合法人たかた」の設立総会が開催されました。津和野町では13番目の農事組合法人となります。

津和野町高田地区では、高齢化率が高くなり、農家の担い手不足が深刻化していくなかで、このままでは地区内で耕作放棄地が拡大していくのではないかと懸念が広がり始めていました。そこで、地域の貴重な財産である農地を将来にわたって維持していくため、平成28年10月から地区内での話し合いが始まりました。

地区住民による現状把握や課題の話し合いを約一年間行い、法人設立に関する準備や合意形成にさらに一年の歳月をかけ、平成31年4月に「農事組合法人たかた」を立ち上げる運びとなりました。そして、3月31日（日）に高田自治会館にて、「農事組合法人たかた」の設立総会が開催されました。

「農事組合法人たかた」は組合員数18名、栽培面積11.2haで、すべて水田での経営となります。高田地区の圃場総面積は約20haであり、約半分の面積を法人が担うこととなります。

益田事務所農業普及部では、「たのしく かいてきに たくましい たかたの里へ」をスローガンに活動していく「農事組合法人たかた」が安定的に経営を行い、高田地区の農地を今後も維持していけるように引き続き支援していこうと考えています。

